

治水の森公園の植樹ボランティアのお誘い

日時：

平成25年11月9日 午前10時～11時30分

(雨天の場合は11月10日)

*保険の都合で11月4日までにお名前と年齢(年代)を教えてください。

場所：

鹿児島市紫原6丁目50-20に隣接する「治水の森公園」

(紫原中のテニスコート側から6丁目50-1に接する道路を唐湊方面に降りる斜面)・・・→位置図、連絡先をご覧ください。

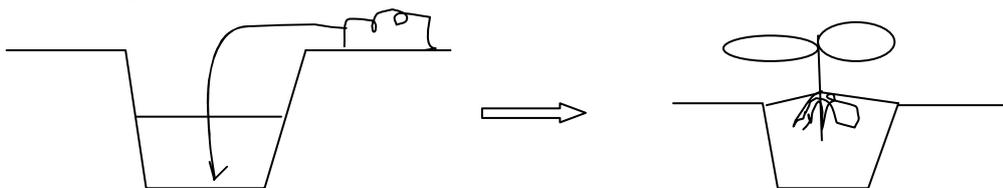
作業内容：(日焼けを防ぐ帽子が必要です)

- ①昨年植えかえていたポット苗を公園に植え付けます。
- ②植え付けた地面に稲わらを敷き詰めて縄で押さえます。

作業手順：

- ①公園への植え付け：(公園は平坦地ですが、周辺は傾斜がきついで運動靴か雨靴で来てください)

ポットの大きさの2倍程度に穴を掘ります。苗をポットから抜いて腐葉土などがついたまま適当な深さ表面から10センチメートル程度になるまで、黒土、カヤなどを底に入れ、周りも埋め戻します。苗の周りにはほっこりと盛り上げた状態に仕上げてください。



- ②稲わらの敷き詰め

植えた苗の周りに稲わらをまんべんなく敷き詰めます。風で飛ばないように、縄を竹の支柱同士でくくり押さえて固定します。

以上で作業終わりです。怪我をしないよう気をつけてください。

その他：駐車スペースが手狭ですので、誘導に従ってつめあわせください。

位置図

治水の森公園の植樹ボランティア



当日の駐車場は案内していますので、誘導に従ってください。

連絡先：申し込み、活動内容、所在等の不明の方は下記までご遠慮なく。

上野敏孝：090-3014-7471 メール：t.o.s.h.i-5126@docomo.ne.jp

田ノ上春雄：099-297-6238、090-7160-2764

Eメール：ht190848@docomo.ne.jp パソコン：cob-25@po3.synapse.ne.jp

治水の森公園づくり事業 2013年 11月 9日

- ①治水の森公園の概要→見渡す空き地 上野敏孝さんの所有地、約 6,000 平方メートルの内、約 2,500 平方メートルを 24 年 4 月に県から森林フィールド認定、昨年は、770 平方メートルを事業に応募し 7 月に採択されました。今年は 330 平方メートルに県民の皆様がたからの緑の羽根募金の補助で運営しています。
- ②本日の植樹は宮脇昭方式で、植物学者の宮脇昭先生が考案した 1 平方メートルに 3 本植えるという密植で行います。この方式ははじめの 2, 3 年は除草等に手間がかかりますが、あとは手間無しとなります。東北の震災を受けた場所においても瓦礫を敷き込んだ、堤防に見立てたマウンドを作りそこにこの方式で植樹をします。10 年後には 20m 近くになります。密植ですので、あとは植物同士の生存競争・淘汰で生き残るものだけが残ります。予め穴は掘ってありますので、小さなスコップを使って、苗を植えて埋め戻して下さい。
20 分
- ③苗はグリーンサプライきりしまからの約 600 本の購入と、自前で造った 400 本の苗です。宮脇方式植樹適用の苗です。当 NPO は鹿児島市で初めて行われる本格的な宮脇方式植樹です。10 分
- ④1,000 本の苗を準備しています。あまり大きくならない木を選んでいきます。一昨年春に植えた苗で生き残っている苗はご覧の通りまだ小さいのですが、1 トレイには約 20 本の苗が入っています。1 平方メートルに 3 本で、約 7 平方メートル分となります。1 メートル四方を想定して、60 センチメートルの正三角形をその中に作るように植えるとそのようになります。
- ⑤植えたあとのお願いです。トレイは元の位置に重ねておいてください。ポリポットはトレイの中に重ねて集めてください。
- ⑥ワラ、縄は適当に配置しています。足りないときは譲り合ってください。ワラはひとくくりが 1 平方メートルのめどです。ワラを切るとき入ってください。余ったところは残しておいてください。縄は強く引っ張る必要はありません。
- ⑦小学生以下のお子さんは必ず保護者と一緒に行動してください。平坦な公園の上の方で作業してください。
- ⑧現地は柔らかくなっています。足を取られる可能性がありますので、気をつけて作業してください。表土が少なくなっている場所は周囲から集めて厚さを確保してください。
- ⑨水が足りない場合は小さな容器で汲み足してください。干すが届く場所まで来てください。
- ⑩11:30 をめどに作業を終わります。お帰りの際はお使いになったスコップは箱の中にお返しください。軍手を捨てる際は箱に入れてください。
- ⑪お帰りの際は、ささやかですが、NPO からお菓子が準備してあります。参加者 1 袋ずつお持ち帰りください。
- ⑫上の方は大きくならない木、中程は昆虫が集まる森という風に考えてください。
- ⑬トイレは遠慮なくお使いください。
- ⑭ボランティア行事用保険には行っていますが、ほんの少ししかできません。くれぐれも怪我のないようお願いします。